

部局間連携による「鳥獣被害対策の推進」

【平成26年度当初予算額 235,562千円】
【平成25年度2月補正額 50,000千円】

課題・背景

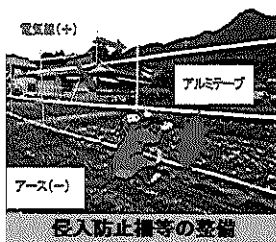
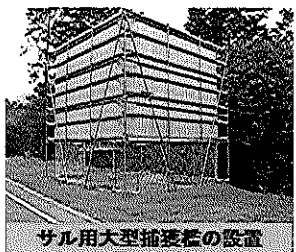
○増えすぎたシカ等による生態系や農林水産業被害の深刻化

○狩猟者の減少や農業者の高齢化

○サルやイノシシの市街地への出没や生活環境被害の増加が懸念

○野生鳥獣の地域資源としての有効活用

事業内容



1 ニホンザル対策の強化

- ・適正管理計画・基礎調査の実施
- ・個体群管理モデル事業（新たな管理手法の検討）
- ・モンキーダッグの育成促進
- ・効果的なサル捕獲の実施

○危機管理部、県民環境部、農林水産部、総合県民局

- 【関連事業】
- ・野生鳥獣管理対策モデル事業【15,500千円】【県民環境部】新規
 - ・獣害に立ち向かう農山村づくりモデル推進事業【11,000千円】【農林水産部】拡充



2 地域での取組強化

- ・モデル集落の育成
- ・集落リーダー等の育成
- ・新技術の実証・普及
- ・侵入防止柵等の整備



○県民環境部、農林水産部、総合県民局

- 【関連事業】
- ・獣害に立ち向かう農山村づくりモデル推進事業(再掲)【164,200千円】【農林水産部】拡充
 - ・鳥獣被害防止総合対策事業【50,000千円】(平成25年度2月補正額)【農林水産部】

豊かで暮らしやすい
活力ある
農山村の実現

4 シカ・イノシシ肉の有効活用

- ・囲いワナによる効果的な捕獲方法の実証
- ・一時飼養施設（シカ牧場）による安定供給の実証
- ・ガイドラインの検証と技術実証
- ・獣肉衛生処理研修会及び流通研修会の開催
- ・「うまいよ！ジビエ料理店」の推進とPR
- ・シカ肉等商談会の実施

ジビエ料理・6次産業化の推進 佐詰等

○危機管理部、県民環境部、農林水産部、総合県民局

- 【関連事業】
- ・野生鳥獣管理対策モデル事業(再掲)【2,000千円】【危機管理部】新規
 - ・獣害に立ち向かう農山村づくりモデル推進事業(再掲)【2,000千円】【危機管理部】
 - ・阿波地美栄安全性パワーアップ事業【2,000千円】【危機管理部】新規

3 狩猟者の育成と捕獲促進

- ・シカの広域連携捕獲の実施
- ・シカの捕獲技術の普及・人材育成
- ・多様な担い手（公務員ハンター等）の育成
- ・基金活用による捕獲活動の更なる強化

○県民環境部、農林水産部、総合県民局

- 【関連事業】
- ・特定鳥獣適正管理促進プロジェクト事業【42,862千円】【県民環境部】
 - ・鳥獣被害防止総合対策事業(再掲)【基金造成】
 - ・鳥獣被害防止緊急捕獲等対策(別途基金造成)



担当(危機管理部):安全衛生課
(県民環境部):環境首都課自然環境室
(農林水産部):農村振興課